

2024年11月22日

ソニーフィナンシャルグループ株式会社

株式会社 justInCase との株式取得(子会社化)合意に関するお知らせ

ソニーフィナンシャルグループ株式会社(代表執行役 社長 CEO:遠藤 俊英、本社:東京都千代田区、以下「SFGI」)は、関係当局の認可を前提に、少額短期保険業者である株式会社 justInCase(代表取締役:畑 加寿也、本社:東京都中央区、以下「ジャストインケース」)の全株式を取得し SFGI の子会社とすることにつき、ジャストインケースと合意しましたので、お知らせいたします。

この子会社化により、ソニーフィナンシャルグループ(以下「SFG」)として少額短期保険事業に参入し、グループ各社との連携により、生損保の垣根を超えた新しい保険商品・サービスの開発、提供を目指してまいります。

1. SFG の成長戦略とジャストインケース株式取得の背景

SFG は、お客さま本位のサービスを徹底し、それぞれの分野で確たる地位を築いてきたソニー生命保険株式会社(以下「ソニー生命」)、ソニー損害保険株式会社(以下「ソニー損保」)、ソニー銀行株式会社(以下「ソニー銀行」)に加え、介護やベンチャーキャピタル事業から構成される金融グループです。

2024年4月を始期とする SFG の中期経営計画では、いわゆる「両利きの経営」に基づいた「深化と探索」を重視し、既存ビジネスの成長である「深化」と、更なる成長に向けた「探索」の両面により持続的な企業価値の向上を目指しています。グループ横断の取り組みである「探索」領域においては、成長戦略の核と位置付けるお客さま基盤の拡張に向けて、少額短期保険業を重点戦略事項の一つとして検討してまいりました。

そしてこの度、SFG を取り巻く状況や金融業界および社会環境が日々大きく変化する中で、「探索」領域の新たな事業基盤を早期に構築することを目的に、少額短期保険業界で独自の新しいチャレンジを続けているジャストインケースを、SFG の一員として迎えることといたしました。

ジャストインケースは、「助けられ、助ける喜びを、すべての人へ。」というビジョンを掲げ、2016年の創業以来、スマホ保険や健康増進保険、日本初の P2P 保険など、データドリブンのパーソナライズ型商品をスピーディに開発し、日本のインシュアテックの代表的な 1 社として成長しています。

今後 SFG においては、ソニー生命のライフプランナー、ソニー損保やソニー銀行によるダイレクト/インターネットといった多様なチャンネルと、自由度の高い商品開発が可能な少額短期保険ビジネスを有機的に連携させ、新たなお客さま層との接点構築等に資する、生損保の垣根を超えた新商品・サービスの開発、提供に取り組んでまいります。

2. ジャストインケースの概要

名称	株式会社 justInCase
所在地	〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-8-1 茅場町一丁目平和ビル 702
設立	2016年12月
代表者	代表取締役 畑 加寿也
資本金	1億9,600万円
事業内容	少額短期保険業、関東財務局長(少額短期保険)第87号
URL	https://justincase.jp/

以上

(お問い合わせ先)

ソニーフィナンシャルグループ株式会社 広報部

E-mail : sfgi-press@sony.com

(ソニーフィナンシャルグループ株式会社のホームページ)

<https://www.sonyfg.co.jp/>